



パワー浜松ロータリークラブ週報

クラブテーマ: 全員参加で、奉仕の理想を実現しよう!

パワー浜松ロータリークラブ (2016-17年度 会長: 近藤 雅彦 幹事: 田淵 邦彦)
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松 4307 号室
Tel: 053-452-0800 Email: info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立: 2002年10月22日 認証伝達式: 2003年4月29日 スポンサークラブ: 浜松中RC

第649回例会 11月 8日 AM7:30~8:30

オークラクトシティホテル浜松3Fチェルシーの間

●司会: 加藤ひとみ 池田龍郎 高部光司

●点鐘: 近藤 雅彦

●ゲスト: NPO 法人宇宙少年団静岡支部代表理事 荒木信幸様

宇宙少年団理事・パワー浜松RC初代会長 秋山雅弘様

アイएमアイ宇宙少年団事務局長 須部貴代様

宇宙少年団監事 中野真様

●ビジター: エネジン(株) 匂坂幸治様

●議事: 青少年育成部会 『宇宙少年団についての卓話』

〈出席報告〉

会員数 79名(内 出席免除会員1名)

出席数 65名 出席率 83.33%

前々回出席率 82.05%

■会長挨拶 近藤会長



近藤会長

今回の卓話は、本日お越しになっている当クラブの初代会長である秋山さんのご紹介で実現しました。

秋山さんには後ほどご挨拶を頂きますが、今年は15周年を迎えるということで色々感慨深いものがあります。

ご存知の方も多いと思いますが、設立時は秋山さんに大いに振り回されて私も含めて本当に苦労した方が多かったと思いますが、今となっては良い思い出となっています。

もちろん秋山さんの功績は本当に大きなものがあると思っています。何と言っても、パワー浜松ロータリークラブという名称を決めたこと、早朝例会をしたこと、デジタルというキーワードでクラブを運

営しようとしたこと、また、先日の創立記念例会で中クラブの半場会長にご紹介いただいたクラブの3つの目標「仕事を伸ばす」「交流を広める」「活動を通じて人格の向上を図る」を決めた事など、このクラブの方向性や骨格を作ったのは秋山さんだと思っています。

そんな秋山さんが新しい事業を支援されているとのこと。今日はその一端でも知ることができればと思っています。

■幹事報告



田淵幹事

今週土曜日、なゆたで認知症サポーターの例会があります。12時45分集合です。11月15日は、休会となります。

■委員会報告



社会奉仕部会 堀内さん

11月12日認知症サポーター養成講座があります。駐車場は不足すると思いますが、お知らせします。ねむの木カレンダーもありがとうございました。お金は堀内にお願いします。



小澤さん

防潮堤植栽事業です。現在42名です。12月4日9時30分集合となっていますが、今1つの参加をよろしくお願いします。



ゴルフ同好会 村田さん

今月23日、今回は、静岡カントリーで行います。まだ、受け付けますので、参加をよろしく申し上げます。

■スマイル

西尾さん

荒木先生、中野様、須部様、そして秋山さん、本日は当クラブの例会にお越しいただき卓話を頂き、あ

りがとうございました。見れば、全く別の分野で活躍している素晴らしいお三方をお招き下さり、秋山さんの人のつながりの幅の広さを感じた次第です。

近藤会長・田淵幹事

荒木様、須部様、中野様、秋山様、ありがとうございました。子供たちに宇宙と言うスケールの大きな教育をこのクラブからも地域の子供たちに提供していけるようにと思います。秋山様復帰はいつでも歓迎です。

秋山さん

お久しぶりです。今日は、宇宙少年団という子供の教育を行うNPOの代表、荒木先生のお付きで参加させて頂きました。今年、5月に川崎にドローンの会社をつくりました。何かあれば呼んで下さい。

池田さん

白菜、大根、カリフラワー、冬野菜がとれるようになりました。

加藤さん

11月3日総勢9名で勝沼のワイン祭りに行って来ました。途中の道の駅で安藤先生の奥様の買った渋柿をおすそわけ頂きました。

福地さん

11月5、6日四国松山で家康君ロボットを持ってゆるキャラグランプリに参加して来ました。

高木さん

先週末の11月5日、東京で次女の結婚式がありました。もちろん泣きました。

原田さん（2件）

・秋山さんが久しぶりパワーに来られて設立当初の事を思い出しました。

・暫く見なかった鈴木和行さんが出席されてとてもうれしいです。16キロも体重減らして男前になって健康に気を使っているようです。

匿名 寒くなったので、スマイルです。

■議事



青少年育成部会 松島さん

今回卓話は、秋山さんの紹介です。秋山さんお願いします。



秋山さん

久しぶりに来て照れくさいような思いです。サービス、トレーニング、フレンドシップが実践されていて嬉しいです。今回は荒木先生だけでなく、監事の中野さん、事務局長の須部さんも来てくれました。子供たちが夢を持って科学に取り組む事は非常に大事です。この会は、その為の具体的な活動を支援している会としてご紹介いたします。



荒木先生

ロータリークラブは初めての訪問です。お招き頂きましてありがとうございます。私は静岡大学の機械工学科の講師を勤めており、エネルギーの基本となる熱工学の分野が専門です。専門の立場からしますと、地球を汚している現状にあります。それを憂う思いから環境関係の活動もしていますが、こちらのロータリークラブでも防潮堤の植樹などの環境活動をされてると聞き、嬉しい限りです。宇宙少年団と言うのは、子供達に宇宙全体の事を考えてもらおうと言う視点でしました。パンフレットに主旨が記されていますのでご覧ください。自分としては、グローバルな考え方、地球全体、宇宙全体の事を子供達に考えてもらいたいと思っています。

科学する心を養う為には組織的に行動してます。理事長は漫画家の松本零士さんです。かつては JAXA の中の組織で、宇宙関係の方が国を挙げてこの働きに参加されてました。民主党政権の時に行政改革があり、予算がカットされました。現在はやむを得ず会費を徴収してありますが加盟する子供が少なくなってます。でも活動をする為にはお金も必要です。その頃に秋山さんと出逢い、会の趣旨に賛同を頂き、活動を盛り返そうと奮闘しております。

日本各地に分団がありますが、浜松にも作ろうよと平成 21 年に作られました。県支部は何をやっているかは、支援する必要があり、まとめ役をやっています。資金面の大変さもあります。袋井でも分団を立ち上げましたが、全国でも珍しく活発な活動をしています。市や町の活性化につながる、と、袋井市役所が全面協力をしてくれました。99 名の参加で発足しました。この形が続けばと思っていますが現在は 50 名程です。浜松も人数が減少し 10 名程です。活性化をしなくてはと思っています。

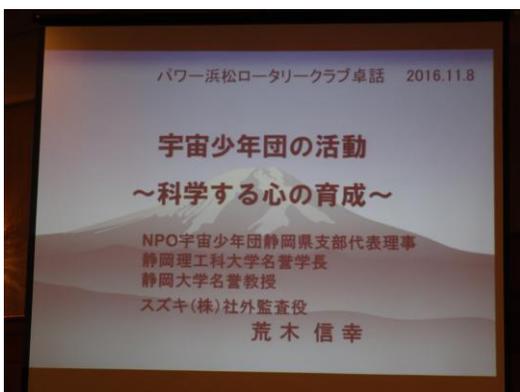
さて私達の具体的な活動の様子をご紹介します。「科学する心」をどう育てるかですが、やはり子供達が興味を持ち、のめり込む事が必要です。

その題材をリーダー達は模索していきます。例えば水ロケット作りです。最近の親は子供を差し置いて率先してやっている様子も見受けられますが、これも良いかと思ひ見守ってます。最近は何親共にやって来ることが多いです。

水ロケットは水の中に入れて、ポンプで空気を入れて飛ばす訳ですが、全国大会まで開かれています。定点競技と距離競技があります。東海地区大会の写真です。しかし、最近は何東海地区大会が開かれなくなり、全国大会もなくなりました。秋山さんの提案で本物の火薬で飛ばそうよと言うと試みも始まりました。安全管理は非常に重要です。エコパに集まっている様子です。

分団では、色々な活動をしています。これは、顕微鏡で葉脈を見ている様子です。グレープフルーツの中に電極を入れると普通の電池と同じ様な電気が起きます。その様な身近な生活の中に科学現象を体験してもらいます。浜松分団では、リニアモーターの原理を学びました。この実感を子供達にしてもらっています。このような活動は、会費で賄いながら分団毎でやっています。

なぜこのような活動をやっているかは先程も話しましたが、科学は地球を汚してきた。その為に省エネとか環境を大切にという考えをグローバルに子供達にも考えてもらうこと、子供達を一人一人育てることの大切さを思っやってきました。ご支援をして頂ければありがたいです。今日はありがとうございました。



秋山さん

先日、袋井で火薬を使いロケットを飛ばす実験をやりました。今日は荒木先生の話聞いてもらいましたが、このクラブは福地さんを中心に IT キ

ッツを推進していますのでご理解を頂けると思ひます。賛助会員は年会費 1000 円になって頂けまますのでよろしくお願ひします。パワーは、認知症もやっているし、植樹もやっている、良い気分で帰れます。先生も良い資料を作っ頂き、ありがとうございました。



◎質疑応答（一部抜粋）

西尾さん

Q. それぞれの地域でどの様な社会貢献をしていますか？

A. 南清掃工場に拠点を置き、三井造船が仕切っているが、物を燃やすのが目的だが再利用も大きな目的とする事が共に提案した所選ばれた経緯があります。省エネ施設を一緒に作りました。また、日曜日の度に里山作りをやっています。養鰻場の跡地に公園を作りました。この土地を何にするのかを考えようと日常的に活動する様に、そこを里山にする活動をしています。

地域ビジネスの必要性を大切だと思ひています。その意味で子供達がそこを育っていくことの大切さを考えています。

